

maiko violin

栗林すみれ piano

2024 09月29日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink=600)

MC=3300+2drinks order

CAFE BEULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



栗林すみれ

生田流箏奏者である父の箏を聞いて育つ。2014 年行方均氏のプロデュースでサムシンクラーレールからデビュー。1st アルバムがディスクニュースグランプリ受賞。2018 年総勢 11 名参加のアンサンブル作品をリリース。ジャズライフ誌で表紙を飾る。金澤英明とのユニット「二重奏」を三作リリースし、国内で高い評価を得る。海外での活動もめざましく、ロンドンのホクストンホールでのリーダー公演、南イタリアでのソロコンサート、ドイツではウォルター・ラング、福盛進也とともに老舗クラブウンタファルトのマンスリーピックアップアーティストとして出演、ジュゼッペ・バッソ・グループでのイタリアでの録音、ツアー、台湾ツアーにも参加。オーストラリアのワンガラッタジャズフェスティバルにニラン・ダシカとのユニットと、自己のセクステットで出演。1 番印象だったパフォーマンス (australianbookreview)、フェスティバルのハイライト (サイバーハライド・ジャズ)、2020 年ジュゼッペ・バッソとのリモート録音作品がイタリアのベストジャズアルバム 100 に選ばれる。イタリアのジャズマガジンジャズコンベンションに選ばれ、「日本のジャズシーンの若い世代に属している栗林は、彼女の注目に値する創造的資質と、彼女の質感を交差させる驚くべきストーリーテリングの両方で、ここ数年で最も高く評価されているピアニストの一人です。ヨーロッパのインプロココミュニティ CIproject に参加。溝口肇のジャズアルバムへの参加や、NHKBS プレミアム『美の壺』でオリジナル曲使用されるなど作曲やアレンジ面の才能も発揮し先人へのよきと堅い音楽性の融合から紡ぎだされるオリジナル曲とインプロヴィゼーションは新たな世界を切り開きながらも心地良く、多くの聴衆の心を掴む。

maiko

神戸市出身。3 歳からバイオリンを始める。京都市立芸術大学音楽学部卒業。ジャズバイオリニスト寺井尚子氏に師事。アシスタントを務めながらジャズ・バイオリンの研さんに励みつつ、2001 年からの 8 年間で 2,000 回を超える圧倒的な数のライブパフォーマンスを行い、独自のジャズスタイルを確立する。第 19 回浅草 Jazz コンテストでベストプレイヤー賞を受賞。2001 年横濱ジャズプロムナード、ライブ・コンペティション本選大会で向井滋春賞を受賞。2009 年 9 月、洗足学園音楽大学ジャズコース非常勤講師に就任。ジャズをベースに幅広いジャンルにおいて、音色の美しさと熱い演奏が身上。コンポーザーとしての才能も高く、歌心あふれるオリジナルナンバーは好評を博している。2015 年 5 月、伴奏者のいない完全なソロバイオリンのライブを敢行、以降ライブワークとして取り組んでいる。